

図書展における伝統音楽の交流

2019年2月13日

2月10日及び11日に、在キューバ日本国大使館および国際交流基金に招待された音楽家たちが、カバーニャ要塞で開催中の第28回ハバナ国際図書展において、日本とキューバの伝統太鼓のリズムを披露しました。

10日、図書展芸術プログラム局の暖かい歓迎を受け、メキシコ在住の日系人と太鼓奏者の率いるグループ「オメ太鼓」は、トロバコーナーで演奏し、図書展を訪れた多くの人々を喜ばせました。

11日は、ヘンテ・ヌエバ出版の協力の下2回の公演が行われ、響き渡る和太鼓のリズムに誘われ、子供パビリオンの入り口広場に多くの人々が集まりました。キューバ太鼓グループ「オビニ・バタ」との太鼓・パーカッションの交流により、芸術を隔てる壁が存在しないことが証明され、リズムだけで遠く離れた二つの島国の芸術と伝統の相互理解が達成されました。

藤村大使は、日本・キューバ外交樹立90周年の機会に両国の一層の交流を実現した太鼓グループのアーティストたちに感謝を表し、それぞれの国民の為、また、更なる二国間交流の活発化の為に、活動を継続してほしいと励ましの言葉を伝えました。



広報文化班
在キューバ日本国大使館
電話: (+53) 7204-3355, 7204-8904
メールアドレス: cultura@hv.mofa.go.jp
www.cu.emb-japan.go.jp

